

「2025 年日本国際博覧会 損害保険付保事業」
事業者選定結果について

本業務について、公募型プロポーザル方式により事業者を募集し、下記のとおり最優秀提案事業者を選定しましたので、お知らせします。

1. 審査手法

事業者（4 者）から提案のあった内容について 3 名の選定委員による審査を行い、最優秀提案事業者を選定しました。

【選定委員会の開催日】

2024 年 6 月 10 日（月）

【審査方法】

書面審査により、選定委員会による採点（100 点満点）を行いました。

2. 審査結果

(1) 賠償責任保険に係る最優秀提案事業者

東京海上日動火災保険株式会社

評価点：92.3 点（提案金額 102,722,530 円）

(2) 財産（火災）保険に係る最優秀提案事業者

東京海上日動火災保険株式会社

評価点：92.7 点（提案金額 198,276,990 円）

(3) 動産総合保険に係る最優秀提案事業者

東京海上日動火災保険株式会社

評価点：94.7 点（提案金額 19,994,500 円）

3. 提案事業者（五十音順）

(1) 賠償責任保険に係る提案事業者（4 者）

- ・ あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
- ・ 損害保険ジャパン株式会社
- ・ 東京海上日動火災保険株式会社
- ・ 三井住友海上火災保険株式会社

(2) 財産（火災）保険に係る提案事業者（4 者）

- ・ あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
- ・ 損害保険ジャパン株式会社
- ・ 東京海上日動火災保険株式会社
- ・ 三井住友海上火災保険株式会社

(3) 動産総合保険に係る提案事業者（2 者）

- ・ 東京海上日動火災保険株式会社
- ・ 三井住友海上火災保険株式会社

4. 評価点（点数順）

(1) 賠償責任保険に係る評価点

- ① 92.3 点
- ② 78.5 点
- ③ 74.6 点
- ④ 66.0 点

(2) 財産（火災）保険に係る評価点

- ① 92.7 点
- ② 90.4 点
- ③ 89.6 点
- ④ 81.1 点

(3) 動産総合保険に係る評価点

- ① 94.7 点
- ② — 点

5. 最優秀提案事業者の選定理由（講評）

(1) 賠償責任保険

- ・技術点は、優劣つけ難いものであった。
- ・価格点が大きなポイントとなった。
- ・国際的イベントの引受実績が豊富であり、安全安心な万博の実現に貢献できる。
- ・事故対応について、DXを活用したシステムを構築できる見込みが高い。
- ・電動モビリティの対象など、提案書で描き切れていない部分について、しっかり確認し、必要な保険でのカバーができるよう、よく協議を行ったうえで、内容を詰めていっていただきたい。

(2) 財産（火災）保険

- ・技術点は、優劣つけ難いものであった。
- ・保険料は支払限度額を設定しているため低くなっている一方、自社による分析のうえで想定最大損害額をカバーできる見込みであるとの提案があった。
- ・物件に対する料率が一律であるとともに、災害後の早期復旧サービスなどに強みを持っている。

(3) 動産総合保険

- ・技術点は、優劣つけ難いものであった。
- ・精算手続きが簡便であり、事務運用がしやすい利点があった。

6. 選定委員会委員（50音順、敬称略）

氏名	所属・役職	選任理由
内田 南	カリフォルニア州公認会計士	リスクマネジメントに造詣が深く、事業者の提案内容の品質評価と実現可能性を審査いただくため。
洲崎 博史 (体調不良のため欠席)	同志社大学大学院 司法研究科教授	損害保険業に係る規律等に係る第一人者としての視点から、事業者の提案内容の品質評価と実現可能性を審査いただくため。

檜山 洋子	ヒヤマ・クボタ法律事務所弁 護士	これまでの公募プロポーザル選定委員 としての経験から、事業者の提案内容 の品質評価と実現可能性を審査いただ くため。
家森 信善	神戸大学 経済経営研究所教 授	保険をめぐる諸問題に関する知見を活 かし、事業者の提案内容の品質評価と 実現可能性を審査いただくため。

7. 非幹事社について

なお、幹事社の公募に併せて募集した非幹事社については、4社の申込みがあったた
め、今後、最優秀提案事業者を除く提案事業者3社とともに、非幹事保険会社の交渉候補
者とする。

以上